三宅まゆみ五期目四年間定例会・委員会発言項目

	質　問
平成２５年２月定例会（３月１２日）	１　本市の都市経営についての考え方について
	(1) 少子・高齢化脱却モデルを目指すことの都市経営の観点からの見解
	(2) 新幹線小倉駅の駅名変更の運動に対する見解
	２　子育て支援・教育日本一のまちづくりについて
	(1) 子供参観日の実施
	(2) 児童や青少年が過ごすにふさわしい施設のあり方
	(3) 思春期健康教室の実施状況と子供たちの反応及び取り組みの強化
	(4) 発達障害児支援における親子通園事業の全市的な拡充
	(5) 障害児通所支援施設(ひまわり学園など）の利用希望者に対する必要な支援の実施
	３　学研地区の小学校新設と小中一貫・連携教育、市民センターの併設について
	(1) 新設される小学校の規模と中学校の予定
	(2) 施設一体型又は併設型の小中一貫・連携校の新設
	(3) 学校隣接地への市民センターの併設
	４　自治会組織の今後について
	５　選挙の投票率向上について
	(1) 市議会議員選挙の投票率の総括
	(2) 投票率向上に向けた今後の取り組み
	６　北九州マラソンについて
	(1) コース決定についての所感
	(2) 今後のコース変更の可能性
	７　若松区のまちづくりについて
	(1) ふれあい村入居に際しての子育て家庭に対する配慮
	(2) 市政50周年記念イベント若戸大橋ウオーキングイベントの事業内容と今後の取り組み

	質　問
平成２５年予算特別委員会（３月２５日）	子育て支援と本市のワーク・ライフ・バランスの推進について

	質　問
平成２５年１２月定例会（１２月２日）	１　ふるさと納税について
	２　子育て支援について
	(1) 小規模保育事業についての市の考え方
	(2) 不足する保育士を確保するための市の対策
	(3) 少子化対策のための仕事と子育てが両立しやすいまちづくり
	(4) 子育て支援制度の更なるＰＲの強化
	３　教育について
	４　新たな住宅政策について
	５　環境未来都市にふさわしく人に優しいスポーツ施設への改善について
	(1) 環境未来都市にふさわしく人に優しいスポーツ施設への早期改善
	(2) 行財政改革大綱案における公共施設の２割削減の方針の中での
	スポーツ振興の考え方
	６　林芙美子文学賞の創設について
	７　継続できる市民活動支援について
	８　若松区のまちづくりについて
	(1) 若松競艇場への市民が利用できるホールの設置
	(2) ＰＣＢ廃棄物処理期限の見直しについての要望

	質　問
平成２６年予算特別委員会（３月２０日）	１　福祉ビジネスについて

	質　問
平成２６年９月定例会（９月９日）	(1) 決算の特色
	(2) 現在の生活保護の状況に対する市長の見解
	２　ＰＣＢ処理と若戸大橋無料化について
	(1) ＰＣＢ処理期限延長に対する若松区民の意見・要望への対応
	(2) ＰＣＢ廃棄物対策推進費国庫補助金の交付見込み額及び若戸大橋無料化の実施時期
	３　安全・安心なまちづくりについて
	(1) 防災対策と防災教育のこれまでの取り組み状況と今後の課題
	(2) 自然災害による被害予測の重要性及び被害の最小化に向けた地域や家庭での取り組みの必要性に対する本市の見解
	(3) 平成25年度における防犯対策の取り組み状況とその成果
	(4) 更なる安全・安心なまちづくりについての見解
	４　少子化対策について
	(1) 乳幼児等医療費支給制度に係る今後の事業費の見込み
	(2) 乳幼児等医療費支給制度の拡充に向けた研究状況
	５　教育について
	(1) 学力テストの結果を踏まえた昨年度の学力向上策の評価と課題
	(2) 沖縄県国頭村が実施している学びの共同体の本市への導入
	(3) 昨年度の扇風機の設置状況、使用状況及び効果
	(4) 今後の扇風機とエアコンの導入計画及び財政的な見通し
	(5) 昨年度の本市の特別支援教育の取り組みと課題
	(6) 知的障害の特別支援学級の人員体制改善の必要性
	６　ていたんを活用した環境都市の発信とイメージアップについて
	(1) ゆるキャラグランプリでの上位ランクインに向けたこれまでの取り組み
	(2) ていたんとブラックていたんを活用した環境都市のイメージ展開及びシビックプライドの醸成
	７　高齢者が元気で活躍できるまちづくりについて
	(1) 昨年度のふうせんバレーボールのクラブ数と人数及び行政のかかわり
	(2) ふうせんバレーボールの全国大会への市の積極的なかかわりに向けた見解

	質　問
平成２５年度決算特別委員会（９月２２日）	１　少子化対策について
	２　婚活支援について

	質　問
平成２７年３月定例会（３月４日）	１　特別支援教育の充実について
	(1) 特別支援教育に対する本市の基本的な考え方
	(2) 特別支援版子どもひまわり学習塾の実現
	２　中小企業支援施策の拡充について
	(1) 若松区のまちづくりについて
	(2) 若松競艇場への市民ホールの設置
	(3) グリーンパークの駐車場の充実と利便性の向上

	質　問
平成２７年６月定例会（６月１１日）	１　ひとり親家庭支援について
	(1) ひとり親家庭を支援する場所の必要性
	(2) 母子家庭等日常生活支援事業の現状と今後の利用促進策
	(3) ひとり親家庭の長期生活に適した住まいづくりのための取り組み
	２　眠育について
	(1) 本市の学校における眠育の考え方と現状
	(2) 眠育に係る取り組み強化の必要性
	３　子供たちへの公平なバス通学支援について

	質　問
平成２７年度予算特別委員会（６月２２日）	１　夏季における簡易型ミストシャワーの児童・教育施設への設置について
	２　学校施設へのウォシュレットトイレの設置について

	質　問
平成２６年度決算特別委員会（９月２８日）	１　夏季における簡易型ミストシャワーの児童・教育施設への設置について
	２　学校施設へのウォシュレットトイレの設置について

	質　問
平成２７年１２月定例会（１２月７日）	１　手話条例について
	２　がん患者やその家族への支援について
	(1) がん相談支援センターの市民への周知徹底の必要性
	(2) 市立医療センターの相談・支援体制の整備
	３　妊娠期から切れ目のない子育ち・子育て支援について
	(1) ハローベビーサポート北九州事業対象者の拡充
	(2) 本市における子供の貧困対策の状況と今後の取り組み
	(3) 困難を抱える子供や家庭へのアウトリーチに関する本市の考え方
	(4) ３人以上子供がいる家庭を対象とした多子世帯応援施策の実施
	４　若松区での音楽によるまちづくりについて

	質　問
平成２８年度予算特別委員会（３月２２日）	１　北九州市の奨学金について
	２　若松区の外国人観光客対策について

	質　問
平成２８年６月定例会（６月１０日）	子ども家庭局長（近藤晃君）の答弁
	１　Ｇ７北九州エネルギー大臣会合の成果と今後について
	(1) 経済波及効果などを含めた大臣会合の総括
	(2) 更なるＭＩＣＥ誘致に向けた本市の意気込み
	２　特区を活用した介護ロボットの導入促進について
	(1) 先進的介護の実証実装の今後の展開
	(2) 介護ロボット導入についての本市の考え方
	３　子育て・子育ち支援について
	(1) ふるさと納税などを活用した子育て・子育ち基金の創設
	(2) 発達障害に関する最新情報を一元化した電子版冊子の作成
	(3) 被災地支援の一環としての夏休み期間中における被災地の子供の受け入れ
	４　奨学金の充実と返還支援について
	５　女性の活躍・キャリア支援について
	(1) ウーマンワークカフェ北九州の利用状況及び利用者の反応
	(2) ワーク・ライフ・バランスの推進と育児休業取得率の向上に向けた
	今後の取り組み
	６　投票率の向上について
	７　若松のまちづくりについて
	(1) 九州実業団毎日駅伝の開催にあわせたにぎわいづくりへの取り組み方
	(2) 久岐の浜広場の蒸気機関車の修復の可能性